

令和7年度 第1回道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会

日 時：令和7年7月1日（月）19：00～19：45
場 所：北栄町中央公民館 2階 講堂

1. 議事概要

（1）開会

（2）あいさつ（柿本会長）

- ・4月オープンから2か月、盛況な様子が伺える。夏休みに向けてますますの集客に期待するとともに、今後も協力できる場面は協力していきたい。

（3）経過報告 資料1

- ・この協議会は平成27年度の取り組みから始まっており、当初から委員として参加いただいた方、途中から参加いただいた方、皆様のこれまでのご意見をいただきながら、目標通り完成することができた。
- ・前回の協議会は令和7年2月に道の駅現地で開催し、完成した建屋を見学し、指定管理者から事業説明を受けた。
- ・4月のオープンまでは各種工事を進め、4月24日に町民向けに先行してプレオープン、4月25日にグランドオープンを迎えた。
- ・5月に国土交通省から防災道の駅に選定された。

（4）再整備に係る全体事業費について 資料2

【事業費】17億1,494万3,000円（町負担）

*土木関係 約4億2,800万円

- ・用地・補償調査／用地買収・物件補償 … 南エリアの拡幅した西側の用地買収及び既存事業者の立退き補償に係る費用等。
- ・造成・舗装工事 … 北エリアのジェラート屋GAGAから東側、南エリアの駅舎正面及び東側駐車場を町エリアとして、国交省と役割分担を決め工事したもの。

*建築関係 約12億6,800万円

- ・解体設計・監理／解体工事 … 南エリアに以前あった希望の館やフルーツドーム等の解体に係る費用等。
- ・建築工事 … 南エリアの駅舎、ハートフル駐車場と防災倉庫からなる付属棟、駅舎裏手にある屋外倉庫（プレハブ）、自動二輪駐輪場、北エリアのバーベキュー棟の計5棟の建築に係る費用等。国交省が整備される情報コーナー、トイレ等も国交省から委託を受けて、町が工事を進めたもの。

＊その他 約1,800万円

- ・備品 … 事務室の机・椅子、電話、AEDにかかる費用等。
- ・手数料等 … 建築確認申請手数料、事務費等。
- ・開業式典 … 4月オープンに係るメディア内覧会・式典費用。

【財源】

・道路管理者負担金 約2億6,200万円

国交省から委託を受けて町が実施した建築工事等に係る国交省からの負担金。

・交付金・補助金 約2億700万円

農山漁村振興交付金（農林水産省）、広域防災拠点活用施設整備事業補助金（鳥取県）など。

・起債 約11億5,500万円

道の駅再整備という大きなハード事業を進めるにあたり、将来に大きな負担を残さないよう有効な起債（借入）を活用。今回活用した起債（借入）のうち起債額（借入額）の70％は交付税措置として後に資金を受け取ることができる制度となっているため、実際に償還（返済）していく額は30％である。

・基金 約9,000万円

合併前の旧北条町時代から砂丘地振興のために積み立てられていた「砂丘地振興基金」などを活用。

・一般財源 0円

事業費約17億円（町負担）とは別に、国交省が北エリアのトイレ棟建築や駐車場整備など、12億円を負担。総事業費としては12億円（国）＋17億円（町）＝約29億円

（５）その他進捗状況について

○北条道路の整備計画について（国土交通省）

資料3

- ・はじめに、地元の方や関係者の皆様にご協力いただいて無事道の駅ほうじょうの整備が完了したことについて、お礼申し上げます。賑わい創出の場として今後ますます活性化することを期待したい。
- ・北条道路の概要については資料のとおりで、北栄町内の進捗状況について説明。
（天神川周辺）橋を架ける工事を進めており、西側から橋桁を送り出している。
（江北～国坂地区）地盤改良工事を進めている。

(ジャンクション周辺) 橋梁架設工事が概ね完了した。

(松神～西園地区) 5月末に国道9号を上下線に分離した。

(由良川) 橋梁下部工事が概ね完成した。

○町道の整備計画について (地域整備課)

投影資料

- ・道の駅ほうじょうの南側の出入口につながる町道田井2号線の整備が令和7年3月に完了した。歩道と片側1車線ずつの道路に拡幅した。予定されている令和8年度の北条ジャンクションや北条倉吉道路の供用開始に伴い、今後もさらに利用が増える見込みでいる。

○防災道の駅選定について

資料4、投影資料

- ・令和7年5月14日付けで、道の駅ほうじょうが鳥取県内で初めて防災道の駅として選定された。
- ・地域の一次避難所としての機能のほか、大規模災害が発生した際に、自衛隊や警察、テックフォース等の救援活動の拠点や緊急物資の集積拠点の役割を果たす。
- ・防災道の駅の整備要件として、道の駅ほうじょうでは、耐震化、無停電設備、通信設備、貯水タンク、防災トイレ、防災倉庫、駐車場、BCP策定に対応。

(6) 実績・運営報告

資料5

- ・4、5月の入込客数が約12万6,000人で、町の計画(年間約33万人)に対して進捗率38%。
- ・指定管理者(株)TTCが北栄町内に現地法人(株)ホシトリンクを立ち上げ、地元雇用として55人、そのうち町内者は8人。
- ・物販の商品開発64点のほか、スイーツ25点、レストランメニュー40点のうちの21点、ベーカリー11点も新たに開発。
- ・取引業者数は物販67者(町内7者、町外60者)、農産物生産者(町内80者、町外67者)。
- ・自主事業として、多様なイベントを開催。農産物の時期にはフェアを実施し、農産物の販売だけでなく農産物を活用した期間限定メニューも展開している。

(7) 連絡協議会の解散について

資料6

- ・資料のとおり、再整備について協議を進めてきた中、このたび4月に無事オープンを迎えたことから、協議会の目的を達成したと捉え協議会の解散について提案する。

(8) その他

(9) 閉会

2. 意見要旨

※（３）及び（４）の議事については、意見なし。

（５）その他進捗状況について

○北条道路の整備計画について

・妻波～大谷地区の道の両サイドにあるコンクリート構造物はなにか。

⇒[西尾委員回答]北条道路の上を通る国道９号上下線をつなぐ橋をつくる計画である。

○防災道の駅選定について

・防災倉庫にはどんな物資が入っているか。

⇒[事務局回答]毛布と飲料用の水。有事の際に他から物資が入ってきたときに受け入れるためのスペースも確保している。

（６）実績・運営報告

・売れにくい商品があった場合、陳列はどうされているか。

⇒[事務局回答]指定管理者が商品の売れ行きを確認のうえ、陳列場所を都度変えている。

・お中元やお歳暮など、贈答用の商品は取り扱うか。

⇒[事務局回答]農産物であれば進物の扱いはある。物販に関しても、運営が落ち着いてくれば順次対応されるのではとみている。指定管理者にも申し伝える。

（７）連絡協議会の解散について

（岡本委員）今後、道の駅へのご意見を吸い上げる仕組みがどうなるか補足すること。

⇒[事務局回答]町や運営者である指定管理者にいただいたご意見は、双方で都度共有し、適正な運営を行っていく。

※各議事以外に係る意見

・道の駅西側の土地は整備される計画はあるか。

⇒[事務局回答]民地であり今のところ具体的な計画はなし。道の駅が賑わい創出の拠点ということで、産業振興の側面から事業者の声も受けながら必要に応じ検討していきたい。

以上

令和7年度第1回道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会

日 時 令和7年7月1日(火)

午後7時から

会 場 北栄町中央公民館 2階 講堂
(北栄町土下112番地)

1 開会

2 あいさつ

3 経過報告

資料1

4 再整備に係る全体事業費について

資料2

5 その他進捗状況について

(1)北条道路の整備計画について(国土交通省)

(2)町道の整備計画について(地域整備課)

(3)防災道の駅選定について

資料3

資料4

6 実績・運営報告

資料5

7 連絡協議会の解散について

資料6

8 その他

9 閉会

道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会 委員名簿

氏 名	関 係 機 関 等	備 考
柿本 一夫	田井自治会	会長
加藤 武治	大野自治会	
山田 正彦	弓原浜自治会	
北野 勝宏	北栄町商工会	副会長
吉川 加珠弥	一般社団法人北栄町観光協会	
西尾 隆	国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所	
日置 健生	北栄町認定農業者協議会	
根鈴 正則	北条小学校 PTA	
竹原 光余	公募委員	
徳田 恵理子	公募委員	
岡本 圭司	北栄町副町長	

事務局

氏 名	所属・職名	備 考
中原 浩二	北栄町地域整備課 課長	
永田 裕一	北栄町観光交流課 課長	
中原 広美	北栄町農業委員会事務局 局長	
清水 直樹	北栄町産業振興課 課長	
穴山 夕希生	北栄町産業振興課 農商工推進室 室長	
馬壁 大志	北栄町産業振興課 農商工推進室 主任	
増田 英里奈	北栄町産業振興課 農商工推進室 主事	

経過報告

年度	内容
平成 27 年度	・ 3 月 道の駅「北条公園」運営連絡協議会設立準備会
平成 28 年度	・ 2 月 山陰道「北条道路」(はわい IC～大栄東伯 IC 間)都市計画決定 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 2回開催(8月、1月)
平成 29 年度	・ 4 月 道の駅「北条公園」再整備に係る土地所有者説明会 ・ 8 月 ㈱PLANT 出店断念意向表明 ・12 月 道の駅「北条公園」再整備に係る土地所有者説明会 ・ 3 月 道の駅「北条公園」再整備基本構想策定 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 2回開催(12月、3月)
平成 30 年度	・ 2 月 運営連絡協議会先進道の駅視察(たかの、舞ロード IC 千代田、キララ多伎) ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 3回開催(6月、1月、3月)
令和元年度	・ 6 月 道の駅「北条公園」再整備基本計画策定 道の駅「北条公園」再整備に係る土地所有者説明 ・ 7 月 道の駅「北条公園」指定管理者公募に向けたサウンディング型市場調査 ・ 8 月 道の駅「北条公園」再整備事業住民説明会 ・10 月 道の駅「北条公園」指定管理者公募(不落札) ・ 1 月 道の駅「北条公園」が重点道の駅に選定 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 1回開催(7月)
令和2年度	・ 7 月 国土交通省と一体的整備に向けた協定調印 ・10 月 道の駅「北条公園」指定管理者再公募 ・ 3 月 道の駅「北条公園」の指定管理者に㈱TTCを指定 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 2回開催(8月書面開催、10月)
令和3年度	・ 6 月 建築基本設計業務に係る公募型プロポーザル(制限付)を実施 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 1回開催(12月)
令和4年度	・ 4 月 建築基本設計業務完了 ・ 5 月 土木基本設計業務完了 ・ 2 月 既存建物解体工事完了 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 2回開催(12月書面開催、2月)

※令和5年度以降については、次頁に記載

年度	月	内容	
		ハード整備(工事関係)	ソフト整備(イベント等含む)
令和5年度	4		第1回道の駅名称選定委員会開催
	6	粗造成工事(南エリア)完了	
	7	造成工事(南エリア)の国交省との委託契約締結	第2回道の駅名称選定委員会開催
	8	建築工事(南エリア)の国交省との受託契約締結 (建築・電気・機械) 建築実施設計業務完了	新名称を道の駅「ほうじょう」に決定
	9	土木実施設計業務完了	
	10	バーベキュー棟新築工事安全祈願祭	
	11	駅舎外新築工事安全祈願祭・起工式	
	2	バーベキュー棟新築工事完了	道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会開催
	3	バーベキュー棟完成記念セレモニー	
令和6年度	4	建築工事(南エリア)の国交省との受託契約締結 (建築外構)	駅長・ロゴマークお披露目 出荷者・事業者説明会開催(主催:(株)TTC)
	5	舗装工事(南エリア)の国交省との委託契約締結 造成工事(北エリア、町敷地)完了 舗装工事(北エリア、町敷地)完了 植生工事(北エリア)完了	
	6	造成工事(南エリア)完了	個別相談会開催(主催:(株)TTC) ※以降、月に1回程度実施
	7	ブドウ型オブジェ制作・設置に係る公募型プロポーザル 審査会を実施	道の駅ほうじょう構造見学会開催(主催:天神川流域森林・林業活性化センター)
	8	舗装工事(南エリア)着手	
	9		道の駅の駅舎が「SGEC森林認証材」を使った 建築物であることの認証を受ける(県内初)
	10	造成追加工事(南エリア)完了	
	1	駅舎外新築工事完了 太陽光発電設備設置工事完了 EV 急速充電器設置工事完了	
	2	建築外構工事完了	道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会開催 道の駅ほうじょう完成見学会開催
	3	植生工事(北・2工区)完了 ブドウ型オブジェ制作設置業務完了 造成工事(北エリア、国敷地)完了 トイレ棟新築工事(北エリア)完了	
令和7年度	4	舗装工事(南エリア)完了 シンボル看板等製作設置業務完了	道の駅ほうじょう登録証交付式開催 高野・共栄特定建設工事共同企業体から演台寄贈
		4月24日(木) メディア内覧会、プレオープン(町民向け) 4月25日(金) 開駅式典、グランドオープン	
	5		道の駅ほうじょうが防災道の駅に選定される

道の駅ほうじょう再整備の事業費

資料2

区分	事業費
土木関係	428,182
用地・補償調査	6,082
用地買収・物件補償	40,900
設計・監理	56,854
造成・舗装工事	312,854
EV急速充電器設置工事	11,493
建築関係	1,268,443
解体設計・監理	7,612
解体工事	37,534
設計・地質調査・監理	74,419
建築工事	1,148,878
南エリア 駅舎ほか	1,121,164
北エリア トイレ棟	0
BBQ棟	27,715
その他	18,317
備品	7,755
手数料等	6,580
開業式典	3,982
合計	1,714,943

財源	
道路管理者負担金	261,973
交付金・補助金	207,296
農山漁村振興交付金	186,336
広域防災拠点活用施設整備事情補助金	13,035
キャンプ場利用環境改善支援事業補助金	2,000
グリーンヒルギ-自動車の普及促進に向けた充電・ 充てんインフラ等導入促進補助金	5,925
起債	1,155,100
合併特例債	1,068,200
緊急防災・減災事業債	86,900
基金	90,574
砂丘地振興基金	86,626
ふるさと北栄基金	2,248
風のまちづくり基金	1,700
一般財源	0
	1,714,943

(単位:千円)

上記とは別に、国交省が約12億円を負担。

<総事業費> 12億円(国)+17億円(町)=約29億円



■北条道路の整備

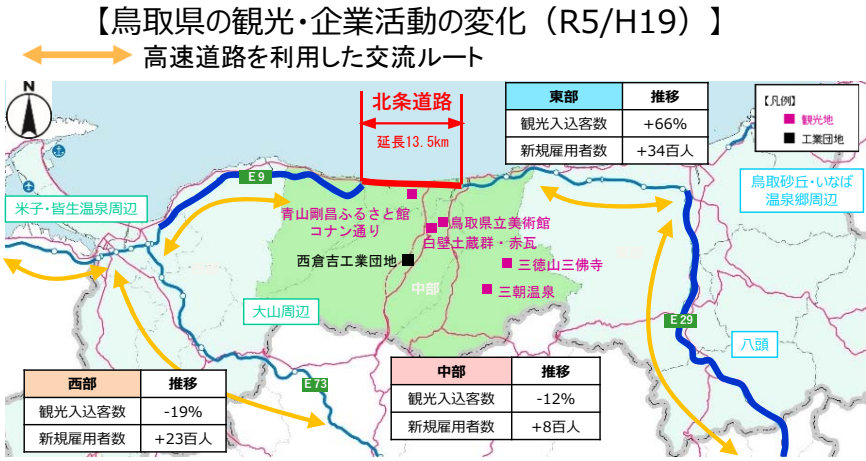
- 北条道路は、鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬から東伯郡琴浦町槻下を結ぶ延長13.5kmの自動車専用道路で、鳥取県内最後の山陰道整備区間として2017(平成29)年度に事業着手。
- 2025(令和7)年度は、用地買収、改良工事、橋梁上下部工事等を推進。



※埋蔵文化財調査及び大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合

■期待される整備効果

- ◆ 交通の適正な機能分担による安全性の向上
 - 通過交通と生活交通が分離され、安全で円滑な走行環境が形成される。
- ◆ 観光地の活性化・企業進出の促進
 - 観光周遊ルートが拡大し、鳥取県中部への観光客数の増大が期待される。
 - 時間短縮、定時性確保などにより、新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待される。



(出典) 鳥取県商工労働部立地戦略課
(出典) 鳥取県観光入込動態調査

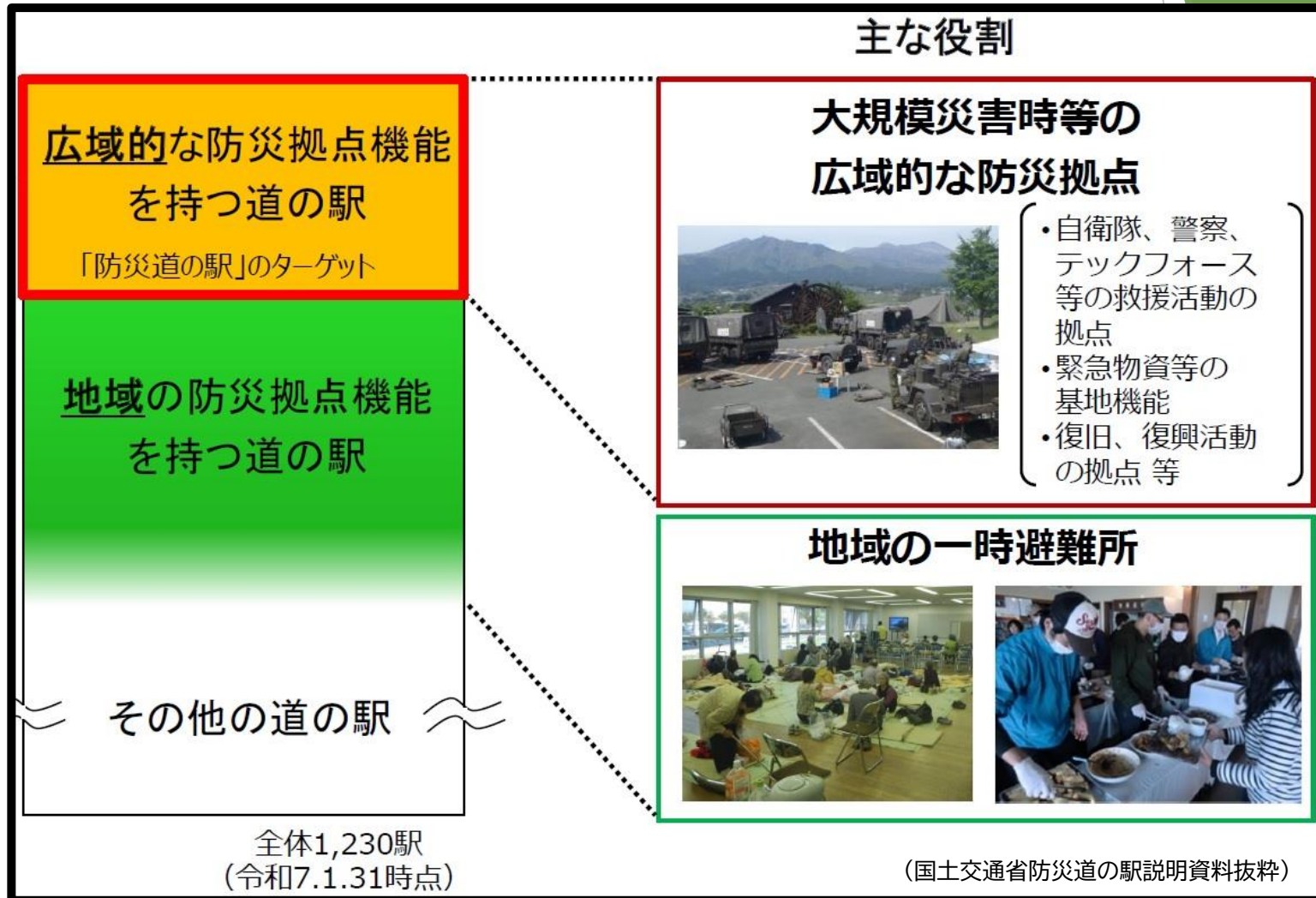


▲写真① 北条JCT (仮称) より松江市方面を望む

県内初の『防災道の駅』に選定

資料4

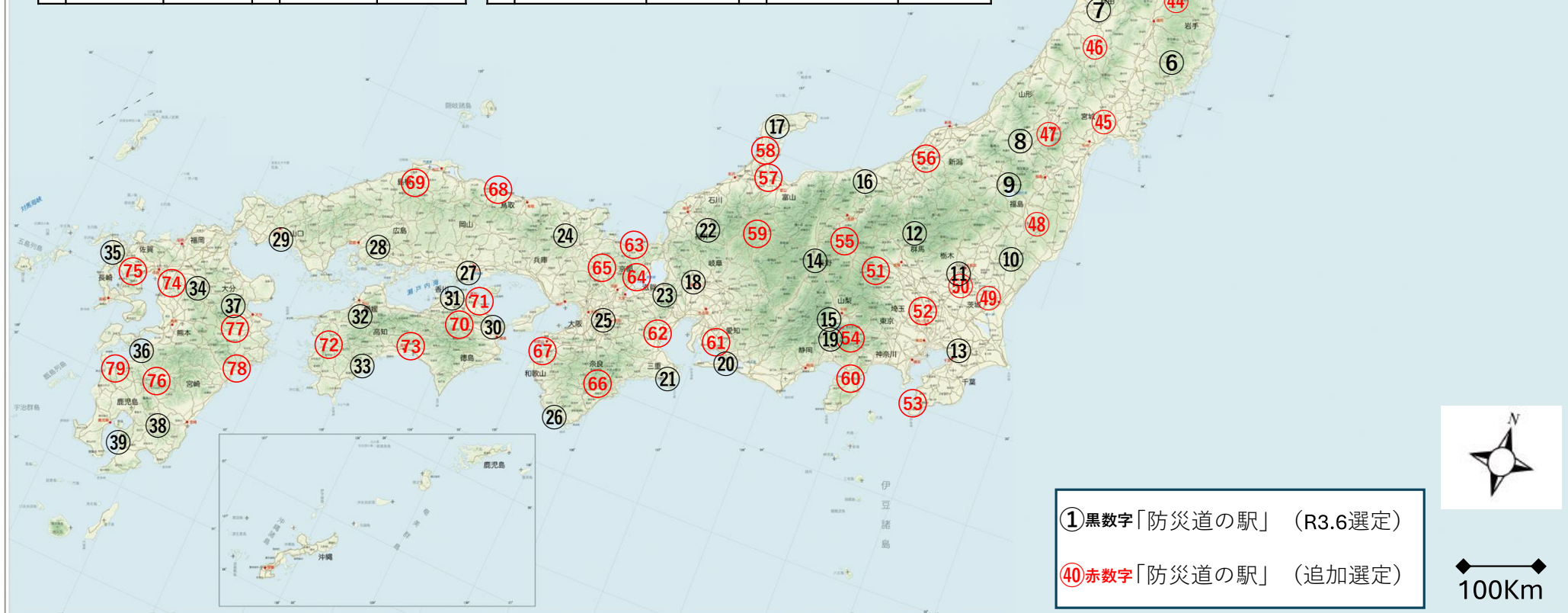
都道府県の地域防災計画等で広域的な防災拠点に位置付けられている道の駅について、国土交通省が防災道の駅として選定。道の駅ほうじょうは鳥取県で初選定。全国79の道の駅が選定（令和7年5月14日時点）。



「防災道の駅」一覧

NO	R3.6選定	NO	R3.6選定
1	てしお 北海道天塩町	21	伊勢志摩 三重県志摩市
2	ニセコビュープラザ 北海道ニセコ町	22	越前おおの荒島の郷 福井県大野市
3	さるふつ公園 北海道猿払村	23	せせらぎの里こうら 滋賀県甲良町
4	厚岸グルメパーク 北海道厚岸町	24	但馬のまほろば 兵庫県明石市
5	しちのへ 青森県七戸町	25	クロスウェイなかまち 奈良県奈良市
6	遠野風の丘 岩手県遠野市	26	すさみ 和歌山県すさみ町
7	協和 秋田県大仙市	27	みやま公園 岡山県玉野市
8	いいで 山形県飯富町	28	西条のん太の酒蔵 広島県東広島市
9	猪苗代 福島県猪苗代町	29	ソレーネ周南 山口県周南市
10	奥久慈だいご 茨城県大子町	30	いたの 徳島県板野町
11	みぶ 栃木県壬生町	31	滝宮 香川県綾川町
12	川場田園プラザ 群馬県川場村	32	天空の郷さんさん 愛媛県久万高原町
13	やちよ 千葉県八千代市	33	あぐり窪川 高知県四万十町
14	小坂田公園 長野県塩尻市	34	うきは 福岡県うきは町
15	富士川 山梨県富士川町	35	させぼつくす99 長崎県佐世保市
16	あらい 新潟県妙高市	36	たのうら 熊本県芦北町
17	のと里山空港 石川県輪島市	37	ゆふいん 大分県由布市
18	ハレットピアおおの 岐阜県大野市	38	都城NOLL 宮崎県都城市
19	朝霧高原 静岡県富士宮市	39	たるみずはまびら 鹿児島県垂水市
20	とよはし 愛知県豊橋市		

NO	追加選定	NO	追加選定
40	忠類 北海道幕別町	60	伊豆月ヶ瀬 静岡県伊豆市
41	ハウスヤルビ奈井江 北海道奈井江町	61	筆柿の里・幸田 愛知県幸田町
42	遠軽森のオホーツク 北海道遠軽町	62	津かわげ 三重県津市
43	よこはま 青森県横浜町	63	シーサイド高浜 福井県高浜町
44	くずまき高原 岩手県葛巻町	64	妹子の郷 滋賀県大津市
45	三本木 宮城県大崎市	65	京丹波 味夢の里 京都府京丹波町
46	十文字 秋田県横手市	66	きなのの郷 下北山(仮称) 奈良県下北山村
47	やまがた蔵王 山形県山形市	67	海南サクアス 和歌山県海南市
48	ひらた 福島県平田村	68	ほうじょう 鳥取県北栄町
49	かさま 茨城県笠間市	69	掛合の里 島根県雲南市
50	しもつけ 栃木県下野市	70	貞光ゆうゆう館 徳島県つるぎ町
51	しもにた 群馬県下仁田町	71	源平の里 むれ 香川県高松市
52	べに花の郷おけがわ 埼玉県桶川市	72	みま 愛媛県宇和島市
53	とみうら 千葉県南房総市	73	南国風里 高知県南国市
54	富士吉田 山梨県富士吉田市	74	みやま 福岡県みやま市
55	上田 道と川の駅 長野県上田市	75	うれしのまるく 佐賀県嬉野市
56	パティオにいがた 新潟県見附市	76	錦 熊本県錦町
57	万葉の里高岡 富山県高岡市	77	あさじ 大分県豊後大野市
58	織姫の里なかのと 石川県中能登町	78	北川はゆま 宮崎県延岡市
59	ななもり清見 岐阜県高山市	79	出水(仮称) 鹿児島県出水市



実績・運営報告

◇入込実績

	入込客数(人)
4月(※4月24日～4月30日)	28,629
5月	97,749
令和7年度累計	126,378

(参考:町の計画)

入込客数 329,512 人

(進捗率 38%)

◇雇用者数、商品開発数、取引業者数

雇用者数	商品開発数	取引業者数
55 人	64 品 ※資料5-2参照	物販 67 者 農産物 147 者

◇自主事業

【イベント企画】

大抽選会、農産物の特売会、お米すくいとり、本まぐろ解体ショーなど

【実施フェア】

・らっきょう祭 5月30日(金)～6月8日(日)



・すいかフェスティバル 6月13日(金)～6月22日(日)



主な開発商品一覧

	商品名	価格(税込)	1	2	3
菓 子					
1	きな粉をかける黒糖バウム	1,728 円			
2	風紋のようなキャラメルバウム	1,188 円			
3	砂丘ころころ(4 個)	843 円			
4	きらめの星ふるかすていら	1,080 円			
5	ジャリザクッ キャラメルクッキー(12 枚)	864 円			
6	ポルポローネ	864 円			
7	さわやか梨のスイートポテト(8 個入り)	1,960 円			
8	とっとりのミルクもち	886 円			
9	鳥取みるく饅頭	983 円			
食 卓 用					
10	ほっこりやさしいねばりっこポタージュ (3袋入り)	735 円			
11	らっきょうタルタルソース	735 円			
12	らっきょう肉味噌	1,059 円			
13	らっきょうひとさじ(青唐辛子だれ)	1,059 円			
14	らっきょうひとさじ(ラー油だれ)	1,059 円			
15	らっきょうひとさじ(生姜だれ)	972 円			
16	鳥取砂丘らっきょう(甘酢漬け)	681 円			
17	鳥取砂丘らっきょう(ピリ辛漬け)	681 円			
18	鳥取らっきょうの和風ドレッシング	864 円			
19	とろろ	648 円			
20	ねばりっこキムチ	681 円			
21	砂丘らっきょうのしそ巻き	1,080 円			
22	北栄町のねばりっこふりかけ (お好み焼き風)	681 円			
23	まいにちパウダー (ステーキ用/餃子用/刺身用/カレー用 /パスタ用/ ラーメン用/ポテト用/ サラダ用/たまごかけご飯用)	小 238 円 ～ 大 864 円			

※開発商品 64 品(令和7年5月末時点)のうちの一部

※画像はイメージです

道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会の解散について

1 協議会設立当時の設置目的

町の上位計画である「北栄町まちづくりビジョン」「北栄町まち・ひと・しごと総合戦略」「砂丘地基本構想」に掲げる、道の駅「北条公園」の役割を果たす計画策定及び将来の管理運営について協議する団体として、道の駅「北条公園」運営連絡協議会が設置された。山陰道の整備にあわせて町の玄関口となる交流拠点を整備するうえで、各関係機関からさまざまな視点での意見を伺うため、地元自治会、商工団体、観光協会、町民、国土交通省などの委員で構成された。

2 協議会の開催実績

	開催日	協議・報告内容		開催日	協議・報告内容
1	平成28年3月25日	協議会の立上げ	9	令和元年7月9日	基本計画策定
2	平成28年8月1日	再整備の計画説明	10	令和2年8月4日 (書面)	経過報告(指定管理者公募不落札、重点道の駅、指定管理料再積算)
3	平成29年1月27日	基本構想協議	11	令和2年10月5日	指定管理者再公募
4	平成29年12月19日	基本構想協議	12	令和3年12月22日	指定管理者選定、敷地・建築計画説明
5	平成30年3月15日	意見公募結果報告、基本構想協議	13	令和4年12月22日 (書面)	基本設計報告
6	平成30年6月18日	町民アンケート結果報告	14	令和5年2月16日	敷地計画説明、新名称募集方法協議
7	平成31年1月15日	基本構想協議	15	令和6年2月15日	工事進捗状況説明、指定管理者による開業準備紹介
—	平成31年2月19日	先進道の駅視察(たかの、舞ロード IC 千代田、キララ多岐)	16	令和7年2月10日	完成駅舎見学、指定管理者事業説明
8	平成31年3月6日	農業者アンケート結果報告、基本計画協議	17	令和7年7月1日	総事業費の説明、連絡協議会の今後について協議

3 協議会の解散について

- ・リニューアルオープンを迎えたことから、道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会設置要綱第2条に定める所掌事項が終了。
 - ・全国で実績のある指定管理者を選定し、今後も民間企業のノウハウ活用による質の高いサービス提供が可能。
- ⇒上記のことから、協議会としての役割を果たしたと捉え今回の会をもって協議会を解散する。

○道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会設置要綱

平成28年4月8日
訓令第31号

(設置)

第1条 道の駅ほうじょうの再整備について協議する団体として、道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 協議会は次に掲げる事項を所掌する。

(1) 道の駅ほうじょうの再整備の協議に関すること。

(2) その他必要な事項に関すること。

(構成等)

第3条 協議会は、会長1名、副会長1名及び委員若干名で構成する。

2 委員は、別表の左欄に掲げる関係機関等ごとに同表の右欄に掲げる組織又は団体に所属する者のうちから選任された者とする。

3 委員の任期は、委嘱又は任命の日から前条に規定する所掌事項が終了するまでとする。委員の変更があった場合において、新たに就任する委員の任期についても同様とする。

(役員)

第4条 会長及び副会長は、委員の互選により定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会は、会長が召集し、会長が議長となる。

(事務局)

第6条 協議会の事務局は、北栄町産業振興課内に置く。

(その他必要事項)

第7条 この要綱に定めるものの他必要な事項は、協議会が定める。

附 則

この要綱は、平成28年4月8日から施行する。

附 則(平成28年5月31日訓令第34号)

この要綱は、平成28年5月31日から施行する。

附 則(平成29年12月4日訓令第32号)

この要綱は、平成29年12月4日から施行する。

附 則(平成30年4月23日訓令第14号)

この要綱は、平成30年4月23日から施行する。

附 則(平成30年7月5日訓令第19号)

この要綱は、平成30年7月5日から施行する。

附 則(令和5年9月28日訓令第27号)

この要綱は、令和5年9月28日から施行する。

別表(第3条関係)

関係機関等	委員
北栄町	副町長
自治会	田井自治会
	大野自治会
	弓原浜自治会
観光協会	一般社団法人北栄町観光協会
商工団体	北栄町商工会
国土交通省	国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所
農業者	北栄町認定農業者協議会
社会教育関係団体	北条小学校PTA
町民	公募委員
その他町長が必要と認める者	